

# 平成17年度区の課題について

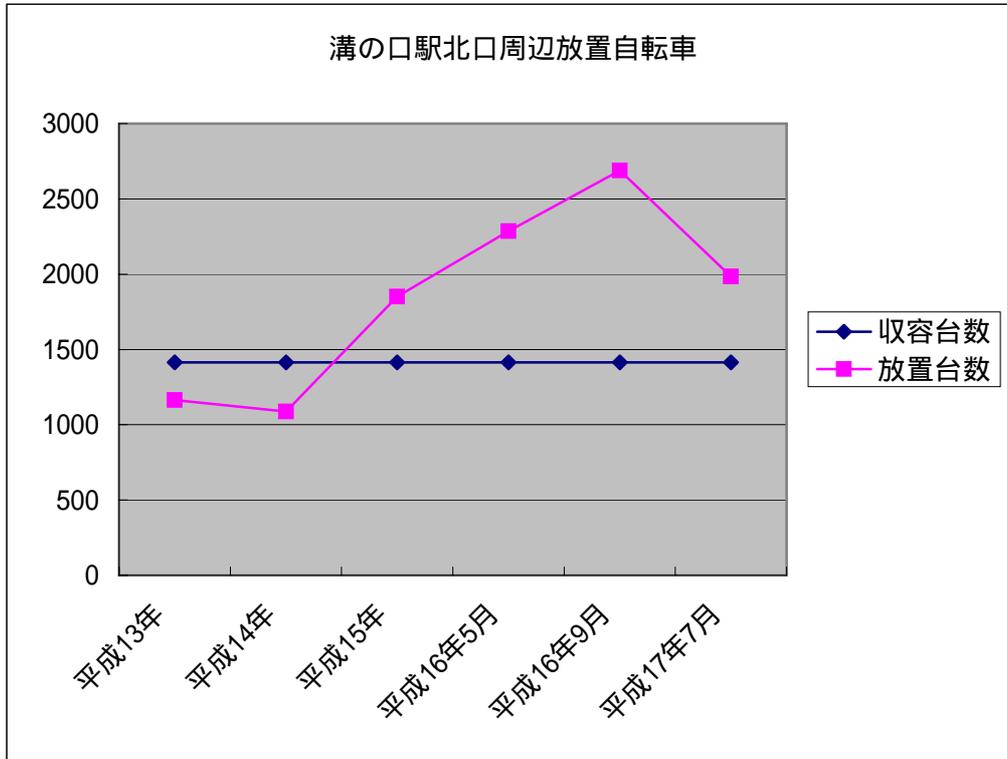
No.1	溝口駅周辺放置自転車等対策
課題の概要	<p>溝口駅周辺の放置自転車等の台数は、全国でワースト5となっている。南口地区では放置禁止区域の指定に伴い駐輪場の新設や撤去活動、キャンペーン等が行われ改善が図られているが、北口地区については依然として厳しい状況にある(別添)。</p> <p>放置自転車等を減少させるためには駐輪場の整備が不可欠であるが、特に北口については駐輪場の数が南口の半数以下と絶対的に不足している。また、大規模マンションの建設や東急大井町線の乗り入れ等大幅な増加要因も予想されることなどから、北口での駐輪場の新設が緊急かつ重要な課題となっている。</p>
現在までの経緯	<ol style="list-style-type: none"> <li>平成14年4月、区役所、町内会、交通関係団体、商店街、鉄道事業者、警察などからなる「溝口駅周辺地区放置自転車等対策委員会」を設置。溝口駅南口周辺の放置禁止区域の指定や駐輪場設置に向けた取組、自転車等放置防止監視員の配置、放置自転車等実態調査等を実施した。</li> <li>16年7月、南口周辺の放置禁止区域の指定に伴い(北口周辺は9年9月)、駐輪場への誘導、撤去、啓発活動等を実施した。また、庁内関係局からなる溝口駅南口周辺地区整備検討委員会において、南口広場整備に伴い今後消失する駐輪スペースの確保策を検討中。</li> <li>17年4月、区における身近な環境整備担当の新設及び中原区からの保管所の移管による保管能力の増強に伴い、撤去活動を大幅に拡大させている。また、駐輪場への料金格差の導入に伴い、駐輪場の利用促進に向けた啓発活動を実施、利用率の低い駐輪場の改善が図られている。</li> <li>18年1月、北口キラリデッキ下の駐輪場(約200台収容)が完成予定。</li> </ol>
区役所の対応方針等	<ol style="list-style-type: none"> <li>北口地区における駐輪場の整備について、旧平瀬川跡地での設置に向け建設局と検討を行う。今後利用者の急増が見込まれる中、駅近隣に他に活用可能な土地の確保が困難であり商店街等地元からの要望も強いことから、平成18年度中の建設が必要。</li> <li>撤去活動について、重点箇所に対する集中的な対応など効果的な取組を行う。</li> <li>啓発活動について、利用率の低い駐輪場の利用促進や放置防止等に向け定期的なキャンペーンを実施する。また、市政だより高津区版特別号での特集や区HPなど広報手段の積極的な活用を図る。</li> <li>自転車の共同利用やマナー向上に関する調査研究など放置防止に向けた区民の自主的な活動を支援する。</li> </ol>
関係局の支援・連携方針	<p>建設局</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>駐輪場の整備について、新たな駐輪場の設置に取り組むとともに、鉄道事業者であるJR、東急に対する働きかけを行う。特に、旧平瀬川跡地における駐輪場の設置は大きな課題であるため、実現に向け区と連携し庁内調整を図る。また、北口キラリデッキ下や歩道の活用可能な箇所での駐輪場の設置を検討する。</li> <li>啓発活動について、定期的かつ効果的なキャンペーンを実施する。</li> </ol>
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>18年度中に、溝口駅北口地区への自転車利用が見込まれる大規模マンションが完成予定(KSP隣接648戸が18年11月、久地855戸が19年2月入居予定)。</li> <li>20年3月、東急溝の口駅に大井町線乗入れ予定。</li> <li>溝口駅(JR+東急、14年)の平均乗車人員は1日あたり145,446人、乗降客数はその2倍。</li> <li>南口広場整備工事は19年4月着工予定。</li> <li>都市マス区民提案、議員要望あり。</li> </ol>

## 溝口駅周辺の放置自転車等の状況

溝の口駅北口周辺の放置自転車等の状況

単位:台

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年5月	平成16年9月	平成17年7月
収容台数	1415	1415	1415	1415	1415	1415
放置台数	1164	1087	1851	2286	2689	1985



溝の口駅南口周辺の放置自転車等の状況

単位:台

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年5月	平成16年9月	平成17年7月
収容台数	1649	2172	2472	3067	3678	3678
放置台数	774	1080	1035	1051	372	160

